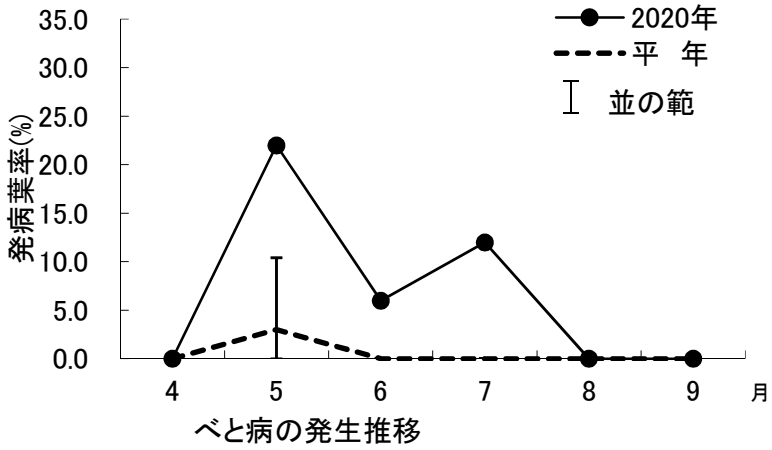
令和　2 年度　10 月予報

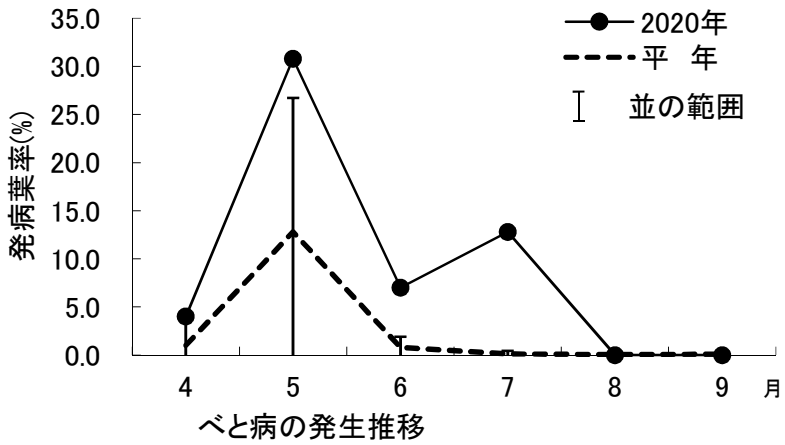
作物	ヘチマ		地域	沖縄群島
病害虫名	べと病			
調査結果	9 月の発生量（平年比）	(発生なし)並		
予報	9 月からの増減傾向	―		
	10 月の発生量（平年比）	―		
予報の根拠				

調査結果

（中央値）



（平　均）



防除のポイント

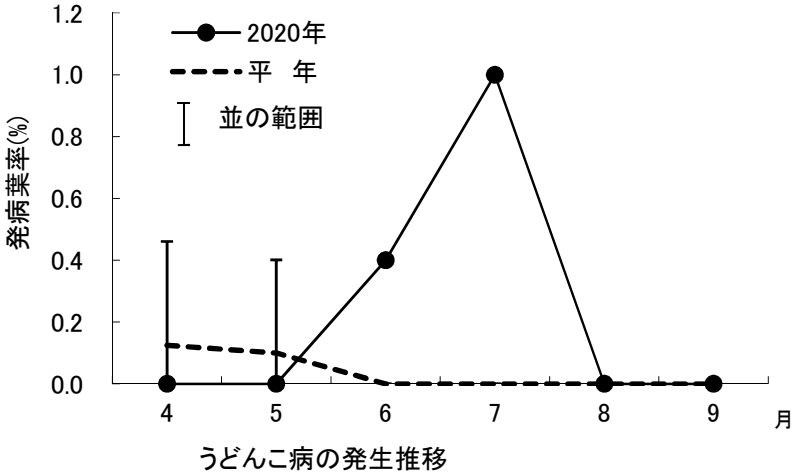
・気温が10～25℃で多湿条件下で発生しやすい。
・老化した葉を除去し、採光・通風を良くする。
・適正な施肥管理を行う。

令和　2 年度　10 月予報

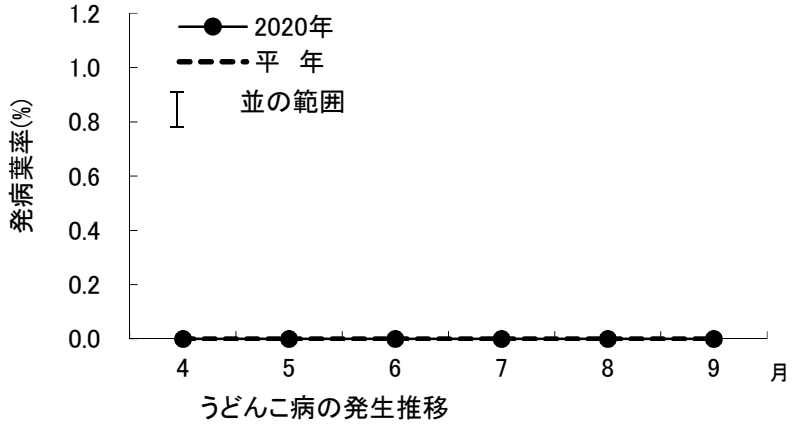
作物	ヘチマ		地域	沖縄群島
病害虫名	うどんこ病			
調査結果	9 月の発生量（平年比）	(発生なし)並		
予報	9 月からの増減傾向	ー		
	10 月の発生量（平年比）	ー		
予報の根拠				

調査結果

（平　均）



（中央値）



防除のポイント

・下位の罹病株や残葉は速やかに除去し、風通しを良くする。

・窒素過多にならないようにする。

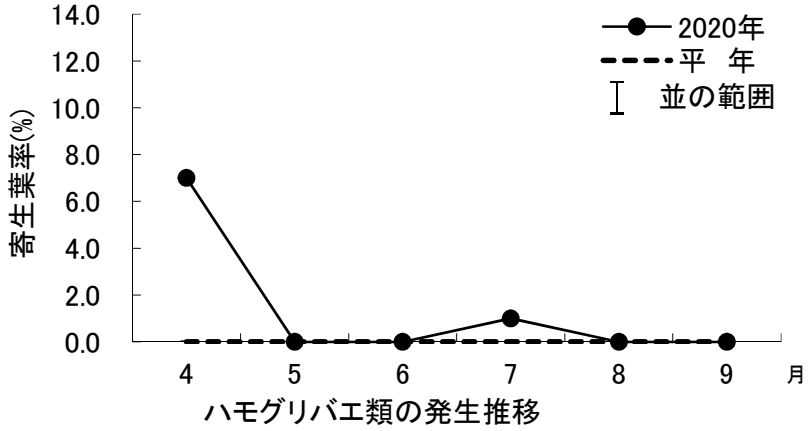
・草勢を維持し、適切な施肥管理を行う。

令和　2 年度　10 月予報

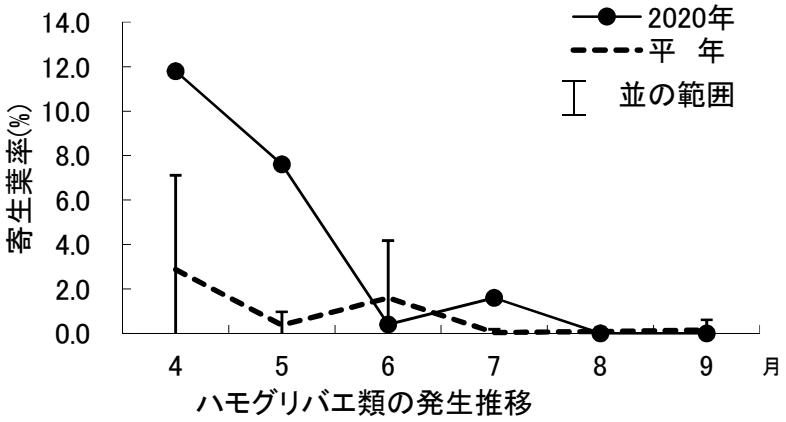
作物	ヘチマ		地域	沖縄群島
病害虫名	ハモグリバエ類			
調査結果	9 月の発生量（平年比）	(発生なし)並		
予報	9 月からの増減傾向	－		
	10 月の発生量（平年比）	－		
予報の根拠				

調査結果

（平　均）



（中央値）



防除のポイント

・本種の寄生痕から病害が侵入する場合があるため、発生初期の防除を徹底する。

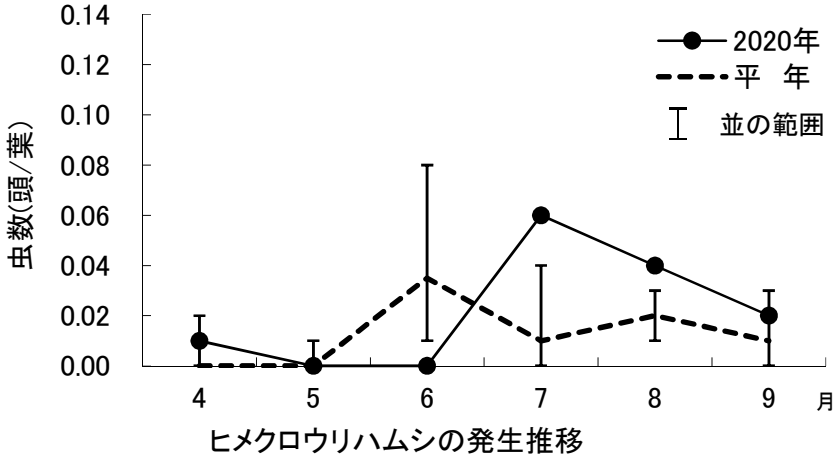
・ほ場周辺の雑草は本種の発生源になるので除去する。

令和　2 年度　10 月予報

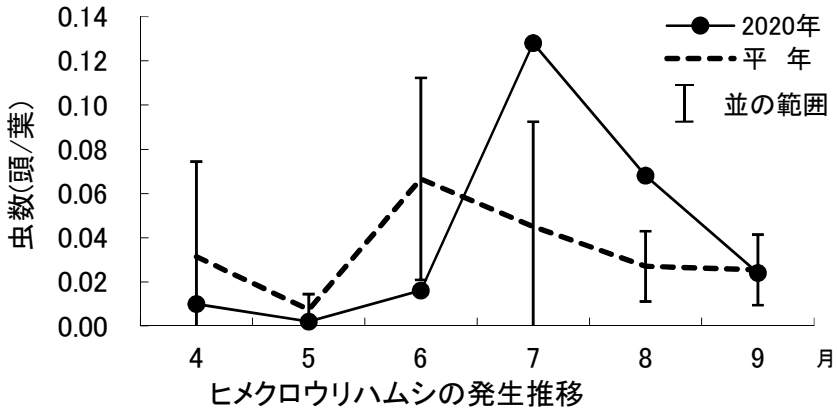
作物	ヘチマ		地域	沖縄群島
病害虫名	① ヒメクロウリハムシ			
調査結果	9 月の発生量（平年比）	並		
予報	9 月からの増減傾向	ー		
	10 月の発生量（平年比）	ー		
予報の根拠				

調査結果

（中央値）



（平　均）



・発生ほ場率：100%（平年値：68%）

防除のポイント

・シルバーテープなど光反射資材を利用し、成虫の飛来防止に努める。

・ほ場内外のウリ科雑草は発生源になることから、根も含めて除去する。

・産卵防止のため、地際部をシートなどで覆う。

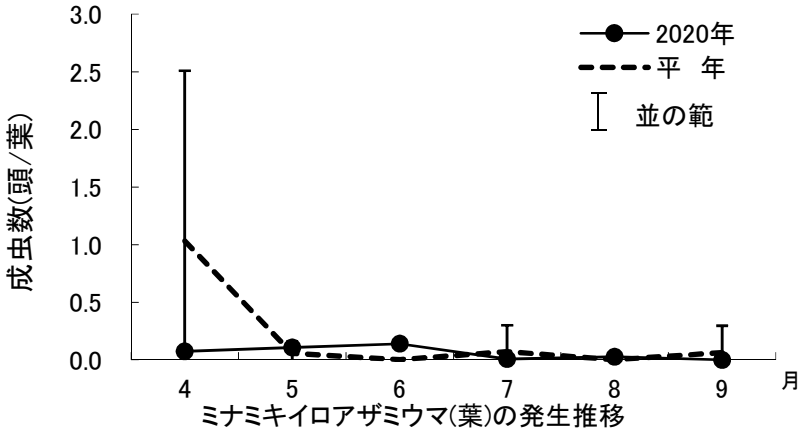
・動きの鈍い午前中に成虫を捕殺する。

令和　2 年度　10 月予報

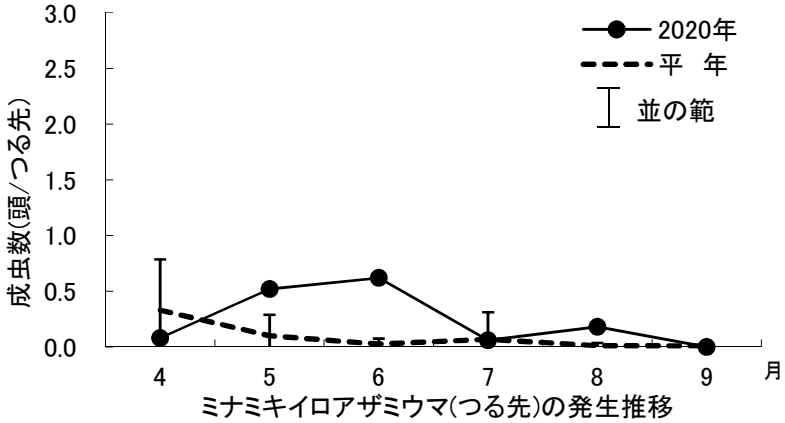
作物	ヘチマ		地域	沖縄群島
病害虫名	ミナミキイロアザミウマ			
調査結果	9 月の発生量（平年比）	(発生なし)並		
予報	9 月からの増減傾向	―		
	10 月の発生量（平年比）	―		
予報の根拠				

調査結果

（平均値）



（平均値）



防除のポイント

・葉裏に多いことに留意しながら、丁寧に薬剤散布する。

・多くの雑草に寄生するため、ほ場内外の雑草除去に努める。

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。